添付書類

1. 法人にあってはその登記事項証明書

別添のとおり

2. 主として販売する物品の種類

小売業を行う者の氏名（名称）	主として販売する物品の種類
株式会社マルエツ	食料品
未定（調剤薬局）	住・生活関連品

3. 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

別添　図2 周辺見取図　　図3 建物配置図・1階平面図　図4 2階平面図　図5 3階平面図のとおり

4. 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠

【指針による算出】

	事　項　等	必要駐車台数等	各事項算出のための計算式等
店舗の来客者	地区の区分	商業地区	計画地用途地域：商業地域
	S：店舗面積	1.297 千㎡	1,297 ㎡→1.297 千㎡
	A：店舗面積当たり日来客数原単位	1,061 人／千㎡	その他地区 大和市人口：令和8年2月現在 245,016 人 1,100－30×S（人口 40 万未満、S<5.0）
	B：ピーク率	14.4%	指針による
	L：駅からの距離	175m	小田急江ノ島線「南林間駅」より約 175m
	C：自動車分担率	50.6%	人口 10 万人以上 40 万人未満、商業地区
	D：平均乗車人員	2.0 人/台	店舗面積 10,000 ㎡未満
	E：平均駐車時間係数	0.62	（30+5.5S）／60
	F：必要駐車台数	31 台	A×S×B×C÷D×E
その他の施設等の利用者	従業員通勤車両用	0 台	別途確保
	業務用車両用	0 台	なし
	搬出入車両用	0 台	敷地内に別途確保
	併設施設の車両用	0 台	利用者同一の併設施設はありません。
	その他	0 台	―
	G：その他の施設等必要駐車台数計	6 台	―
必要駐車台数合計		37 台	F+G
届出収容台数合計		38 台	届出台数 38 台

※万が一、開店後に駐車場が不足する等があった場合は、周辺の有料駐車場へ案内するなどいたします。

※店舗面積 1.297 千㎡に対する非物販施設の割合

物販面積	
2階店舗	1216.93㎡
3階店舗（301調剤）	80.00㎡
合計	1,296.93㎡

非物販面積	
302診療所	107.32㎡
303診療所	100.93㎡
304診療所	103.44㎡
305診療所	66.52㎡
306診療所	129.25㎡
307サービス店舗	10.00㎡
合計	517.46㎡

上表より　非物販店舗面積517㎡　÷　物販店舗面積1297㎡　＝40%

よって　指針計算式より

併設施設の割合	指針値との比率式（X：併設施設の割合%）		併設施設の必要台数	併設施設を含む必要台数
20～50%	0.010X＋0.80	1.200	6台	37台

5. 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項

（1）年間の平均的な休祭日のピーク１時間に予想される来客者等の自動車の方向別台数の算出

項　目		予測来台数（台）	予測来台数の算出根拠
店舗の来客車両		50	指針による：A×S×B×C÷D＝50 台
その他の施設等の利用者	従業員通勤車両	0	来客ピーク時間帯での入出庫はありません。
	業務用車両	0	なし
	搬出入車両	3	5 頁「7. 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯」の搬入計画のピーク時 8 時台、12 時台及び 18 時台より
	併設施設の車両	10	指針による:A×S×B×C÷D＝50 台*1.2(指針非物販割合含む) ＝60 台-50 台＝10 台
	その他	0	－
予測来台数合計		63	―
駐車場入口	駐車場入口	63	来客車両 60 台　交通検討資料 8 頁「図 2-1」、9 頁「図 2-2」参照
予測来台数合計		63	―

（2）駐車場の自動車の入口の形式

①年間の平均的な休祭日のピーク１時間における駐車場の入口の入庫処理能力

駐車場入口	予測来台数（台）	入庫処理能力（台/ｈ）	入庫処理能力算出のための計算式等
駐車場入口	63	360	3,600 秒÷10 秒／台

※１台当りの入庫処理時間は、指針の参考値 8 秒に対して安全側を考慮して 10 秒としています。

※ゲートを設置する予定はありません。

②敷地内駐車待ちスペース

駐車場入口	駐車待ちｽﾍﾟｰｽ(m)	必要な駐車待ちスペース	
		長さ（m）	算出根拠
駐車場入口	7.5	0	(63÷60×1.6－6) ×6＝▲25.92

※車両出入口前面道路に車両滞留が発生しないように状況に応じて交通整理員により入口の適切な管理・運用を行うように努めます。

6. 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法

項　目		具体的な内容
自動車の案内経路		別添　図１　広域見取図、図２　周辺見取図のとおり
自動車の案内方法	看板等の設置	駐車場出入口付近に下記の内容を表示した看板を設置します。 ・店舗専用駐車場看板 ・左折入庫出庫誘導看板 ・右折入出庫禁止看板 ・歩行者注意看板 （別添　図３　建物配置図・1 階平面図のとおり）
	交通整理員の配置	駐車場出入口付近に繁忙時等において、適宜交通整理員を配置します。駐車場出入口付近に渋滞が発生する等の交通環境に影響を与えることなどが見込まれる場合（年末年始等）は、状況に応じて増員を検討します。 （別添　図３　建物配置図・1 階平面図のとおり）
	チラシ等の配布	オープン時にチラシへの掲載・店内掲示等で来退店経路案内を記載します。 また、通常営業時においても左折入出庫を周知するため、チラシ、HP、店内掲示、店内アナウンスにて周知を図ります。
	そ　の　他	－

7. 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

時間帯	搬出入車両			廃棄物車両 …b	総合計 a＋b	延べ処理時間 （搬出入＋廃棄物）
	２t	４t	計…a			
6時 ～ 7時	2台	1台	3台	0台	3台	50分
7時 ～ 8時	1台	1台	2台	0台	2台	35分
8時 ～ 9時	1台	1台	2台	1台	3台	45分
9時 ～ 10時	1台	1台	2台	0台	2台	35分
10時 ～ 11時	1台	1台	2台	0台	2台	35分
11時 ～ 12時	1台	1台	2台	0台	2台	35分
12時 ～ 13時	1台	1台	2台	1台	3台	45分
13時 ～ 14時	0台	1台	1台	0台	1台	20分
14時 ～ 15時	0台	1台	1台	0台	1台	20分
15時 ～ 16時	1台	0台	1台	1台	2台	25分
16時 ～ 17時	1台	0台	1台	0台	1台	15分
17時 ～ 18時	0台	1台	1台	0台	1台	20分
18時 ～ 19時	1台	1台	2台	1台	3台	45分
19時 ～ 20時	0台	0台	0台	0台	0台	0分
20時 ～ 21時	0台	0台	0台	0台	0台	0分
21時 ～ 22時	0台	1台	1台	0台	1台	20分
22時 ～ 23時	1台	1台	2台	0台	2台	35分
合計	12台	13台	25台	4台	29台	480分
1台当たりの 平均処理時間	15分	20分	－	10分	－	－

【必要な荷さばき施設の確保状況】

・同時作業台数　　：1台　　…A

・1時間当たり延べ処理可能時間　：60分（60分×A）…B

・ピーク時処理時間：6時～7時　延べ50分…C

・B（1時間当たり処理可能時間帯）60分　＞　C（ピーク時処理時間）50分であり、ピーク時でも対応可能な計画としています。

※平均的な荷さばき処理時間については、既存店舗営業時の実績より４t未満車15分、４t車20分としています。また、平均的な廃棄物収集作業時間についても、既存店舗営業時の結果により10分としています。

※同時作業可能台数は４t車１台（60分）であり、ピーク時（6時台、7時台）入庫台数は3台で、延べ荷さばき処理時間の最大は50分であるため、対応可能であると考えます。

※荷さばきについては、ドライバーに対して歩行者や通行車両との安全を図るように指導徹底をいたします。朝の通学時間帯は極力避けた荷さばき計画とし、下校時においても通学児童に対して注意をするようにドライバーに対して指導徹底をいたします。

※荷さばきドライバーと無線で連絡を取り合う等の対応を行い、荷さばき車両が公道上に待機することのないように努めます。

※営業時間中の荷さばきについては、ドライバーと無線で連絡を取り検品係（店舗従業員）と連携を取り、入庫時及び出庫時は検品係（店舗従業員）が誘導を行い安全な荷さばきに努めます。

8. 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面

遮音壁の設置はありません。

9. 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面

項目		名称		稼働時間帯	位置	
種別	記号				場所	図面
換気設備	F1	換気設備	BFS-80SG2	7：00-23:00	1階	図10音源及び予測地点位置図1階
	F2	換気設備	BFS-65SG2	7：00-23:00	1階	図10音源及び予測地点位置図1階
	F3	換気設備	BFS-80SG2	7：00-23:00	1階	図10音源及び予測地点位置図1階
	F4	換気設備	BFS-80SG2	7：00-23:00	1階	図10音源及び予測地点位置図1階
	F5	換気設備	BFS-65SG2	7：00-23:00	2階	図11音源及び予測地点位置図2階
	F6	換気設備	BFS-65SG2	7：00-23:00	2階	図11音源及び予測地点位置図2階
	F7	換気設備	BFS-65SG2	7：00-23:00	2階	図11音源及び予測地点位置図2階
	F8	換気設備	LGH-N50RX4	7：00-23:00	2階	図11音源及び予測地点位置図2階
	F9	換気設備	LGH-N50RX4	7：00-23:00	2階	図11音源及び予測地点位置図2階
	F10	換気設備	LGH-N50RX4	7：00-23:00	2階	図11音源及び予測地点位置図2階
	F11	換気設備	LGH-N50RX4	7：00-23:00	2階	図11音源及び予測地点位置図2階
	F12	換気設備	LGH-N50RX4	7：00-23:00	2階	図11音源及び予測地点位置図2階
	F13	換気設備	LGH-N50RX4	7：00-23:00	2階	図11音源及び予測地点位置図2階
	F14	換気設備	LGH-N50RX4	7：00-23:00	2階	図11音源及び予測地点位置図2階
	F15	換気設備	LGH-N50RX4	7：00-23:00	2階	図11音源及び予測地点位置図2階
	F16	換気設備	VD-18ZV6	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	F17	換気設備	VD-18ZV6	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	F18	換気設備	VD-18ZV6	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	F19	換気設備	BFS-30SG2	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	F20	換気設備	BFS-30SG2	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	F21	換気設備	BFS-30SG2	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	F22	換気設備	BFS-30SG2	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	F23	換気設備	BFS-30SG2	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	F24	換気設備	BFS-30SG2	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	F25	換気設備	BFS-30SG2	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	F26	換気設備	BFS-30SG2	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	F27	換気設備	SRM04	7：00-23:00	4階	図13音源及び予測地点位置図屋上階
	F28	換気設備	SRM04	7：00-23:00	4階	図13音源及び予測地点位置図屋上階
空調室外機	S1	空調室外機	RSRP80CT	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	S2	空調室外機	RSRP80CT	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	S3	空調室外機	RSRP80CT	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	S4	空調室外機	RSRP160C	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	S5	空調室外機	RSRP140C	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	S6	空調室外機	RSRP80CT	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	S7	空調室外機	RSRP80CT	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	S8	空調室外機	RSRP280C	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	S9	空調室外機	RSRP80CT	7：00-23:00	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	S10	空調室外機	RXYA730A	7：00-23:00	4階	図13音源及び予測地点位置図屋上階
	S11	空調室外機	RXYA730A	7：00-23:00	4階	図13音源及び予測地点位置図屋上階
	S12	空調室外機	RXYA560A	7：00-23:00	4階	図13音源及び予測地点位置図屋上階
冷凍冷蔵室外機	R1	冷凍冷蔵室外機	OCU-KS4000MVF	24時間	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	R2	冷凍冷蔵室外機	OCU-KS4000MVF	24時間	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	R3	冷凍冷蔵室外機	OCU-KS600VFS	24時間	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	R4	冷凍冷蔵室外機	OCU-KS1250VF	24時間	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	R5	冷凍冷蔵室外機	OCU-KS2000MVF	24時間	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
	R6	冷凍冷蔵室外機	OCU-KS2500MVF	24時間	3階	図12音源及び予測地点位置図3階
キュービクル	QB	キュービクル		24時間	3階	図12音源及び予測地点位置図3階

10. 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

（1）等価騒音レベルの予測の結果

時間の区分	予測地点			予測結果と評価	
	位置	高さ	用途地域	予測値(dB)	基準値(dB)
昼間 午前６時 ～ 午後10時	Ａ地点	1.2m	第一種住居地域	49.8	55
	Ｂ地点	4.7m	商業地域	47.9	60
	Ｃ地点	1.2m	第一種住居地域	53.9	55
	Ｄ地点	4.7m		44.2	
夜間 午後10時 ～ 午前６時	Ａ地点	1.2m	第一種住居地域	40.7	45
	Ｂ地点	7.7m	商業地域	41.0	50
	Ｃ地点	16.7m	第一種住居地域	44.9	45
	Ｄ地点	4.7m		35.5	

※予測地点に関しては、別添 図９予測地点位置図のとおり

店舗から発生する等価騒音レベルは、すべての予測地点において環境基準値を満足する結果となっています。

したがって、今回の出店に伴って周辺環境へ大きく影響を与えることはないものと考えますが、設備機器からの騒音については定期的なメンテナンスを行うなど異音の発生防止等に努めることといたします。

お客様に対しましても、看板掲示等によりアイドリングストップや場内低速走行へのご協力を求めます。

（2）等価騒音レベルの予測の算出根拠

別添根拠資料（大規模小売店舗立地法に係る騒音予測資料）のとおり

11．夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠

（１）騒音発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測結果

騒音発生源			予測地点			用途地域	予測結果（dB）	規制基準（dB）
			記号	位置	高さ（m）			
定常騒音	R1	冷凍冷蔵室外機	R1	図12音源及び予測地点位置図3階	11.0	第一種住居地域	39.3	45
	R2	冷凍冷蔵室外機	R2	図12音源及び予測地点位置図3階	11.0	第一種住居地域	39.3	45
	R3	冷凍冷蔵室外機	R3	図12音源及び予測地点位置図3階	11.0	第一種住居地域	25.6	45
	R4	冷凍冷蔵室外機	R4	図12音源及び予測地点位置図3階	11.0	第一種住居地域	27.6	45
	R5	冷凍冷蔵室外機	R5	図12音源及び予測地点位置図3階	11.0	第一種住居地域	34.1	45
	R6	冷凍冷蔵室外機	R6	図12音源及び予測地点位置図3階	11.0	第一種住居地域	35.6	45
	QB	キュービクル	QB	図12音源及び予測地点位置図3階	11.0	第一種住居地域	21.8	45

※予測地点に関しては、図 12 音源及び予測地点位置図 3 階のとおり。

■夜間最大値（合成値）

予測地点	高さ（m）	予測結果（dB）	用途地域	規制基準（dB）	評価
QB	11.0	43.5	第一種住居地域	45	○

（２）騒音発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の算出根拠

別添根拠資料（大規模小売店舗立地法に係る騒音予測資料）のとおり

店舗から発生する夜間最大値の騒音レベルは、すべての予測地点において環境基準値を満足する結果となっています。

したがって、今回の出店に伴って周辺環境へ大きく影響を与えることはないものと考えますが、設備機器からの騒音については定期的なメンテナンスを行うなど異音の発生防止等に努めることといたします。

ただし、開店後において周辺から苦情が発生した場合は誠意を持って対応します。

12. 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

（指針により算出）

	算　出　根　拠　等						必要保管容量
店舗	廃棄物種別	S：店舗面積		A：1日当たりの廃棄物等の排出予測量（指針原単位×S）	B：平均保管日数	C：見かけ比重（t/㎥）	A×B÷C（㎥）
	紙製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.297千㎡	0.2698 t	1日	0.10	2.70
		6,000㎡超の部分	－千㎡	－ t			
		計	1.297千㎡	0.2698 t			
	金属製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.297千㎡	0.0091 t	1日	0.10	0.09
		6,000㎡超の部分	－千㎡	－ t			
		計	1.297千㎡	0.0091 t			
	ｶﾞﾗｽ製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.297千㎡	0.0078 t	1日	0.10	0.08
		6,000㎡超の部分	－千㎡	－ t			
		計	1.297千㎡	0.0078 t			
	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.297千㎡	0.0259 t	1日	0.01	2.59
		6,000㎡超の部分	－千㎡	－ t			
		計	1.297千㎡	0.0259 t			
	生ごみ等	6,000㎡以下の部分	1.297千㎡	0.2192 t	1日	0.55	0.40
		6,000㎡超の部分	－千㎡	－ t			
		計	1.297千㎡	0.2192 t			
	その他の可燃性廃棄物等	―	1.297千㎡	0.0700 t	1日	0.38	0.18
	リサイクル関連	算出根拠					必要保管容量
		リサイクル関連は、ありません。					―
	D：小売店舗必要保管容量計						6.04
その他の施設等	施　設	算出根拠					必要保管容量
	―	―					―
	E：その他の施設等必要保管容量計						―
必要保管容量合計（D＋E）							6.04
届出保管容量合計							8.64

上記のとおり、廃棄物必要保管容量6.04㎥に対して、当該施設の廃棄物保管容量は8.64㎥確保しています。なお、非物販店舗の保管施設は別途確保しています。